



国土を整え、全力で備える  
国土交通省中国地方整備局

浜田河川国道事務所  
出雲河川事務所  
松江国道事務所  
境港湾・空港整備事務所

令和 3年 3月30日

資料提供先: 島根県政記者会

お知らせ

# 令和3年度 直轄事業（島根県分）予算概要

## 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

浜田河川国道事務所	河川関係:(河川)副所長 道路関係:(道路)副所長	おおもと 大元 ひらにし 平西	0855-22-2480
出雲河川事務所	副所長	ほそだ 細田	0853-21-1850
松江国道事務所	道路関係:(改築)副所長 道路関係:(管理)副所長	たけえ 竹江 まつもと 松本	0852-26-2131
境港湾・空港整備事務所 (浜田港出張所)	副所長	たかつ 高津	0855-24-7380

# 予 算 総 括 表

## 直轄事業(島根県分)

[単位:百万円]

事業別	項目	令和2年度(当初)	令和3年度(当初)	対前年度比 R3/R2	
河 川	斐伊川	一 般 河 川 改 修 事 業	2,817	2,432	0.86
		河川工作物等応急対策事業費	30	41	1.37
		総合水系環境整備事業	493	593	1.20
	江の川	一 般 河 川 改 修 事 業	829	2,000	2.41
		土地利用一体型水防災事業	198	0	0.00
		河川工作物等応急対策事業費	45	48	1.07
		総合水質環境整備事業	0	0	—
	高津川	一 般 河 川 改 修 事 業	489	191	0.39
		河川工作物等応急対策事業費	0	0	—
総合水質環境整備事業		0	0	—	
小 計		4,901	5,305	1.08	
ダ ム		0	0	—	
道 路	改 築	29,568	29,094	0.98	
	交 通 安 全 事 業	1,263	1,241	0.98	
	電 線 共 同 溝	570	270	0.47	
小 計		31,401	30,605	0.97	
港 湾	浜 田 港	1,328	350	0.26	
小 計		1,328	350	0.26	
合 計		37,630	36,260	0.96	

※上記予算の他に、河川維持修繕費、堰堤維持費、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、交通事故重点対策事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費等がある。  
 ※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。  
 ※上記予算の斐伊川分については、島根県・鳥取県分を含む。  
 ※四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

# 河川関係事業

# 1. 予算額

【金額単位：百万円】

事業費		令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	対前年度比 R3/R2
斐伊川	一般河川改修事業	2,817	2,432	0.86
	河川工作物等応急対策事業費	30	41	1.37
	総合水系環境整備事業	493	593	1.20
	小計	3,340	3,066	0.92
江の川	一般河川改修事業	829	2,000	2.41
	土地利用一体型水防災事業	198	0	0.00
	河川工作物等応急対策事業費	45	48	1.07
	総合水系環境整備事業			-
小計	1,072	2,048	1.91	
高津川	一般河川改修事業	489	191	0.39
	河川工作物等応急対策事業費	-	0	-
	総合水系環境整備事業			-
	小計	489	191	0.39
合	計	4,901	5,305	1.08

※上記予算の他に、河川維持修繕費、堰堤維持費等がある。

※上記予算の斐伊川分については、島根県・鳥取県分を含む。

※四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

## 事業推進

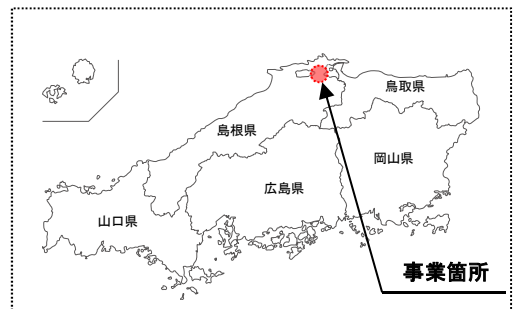
### 1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、「水の都松江」を水害から守る大橋川改修」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

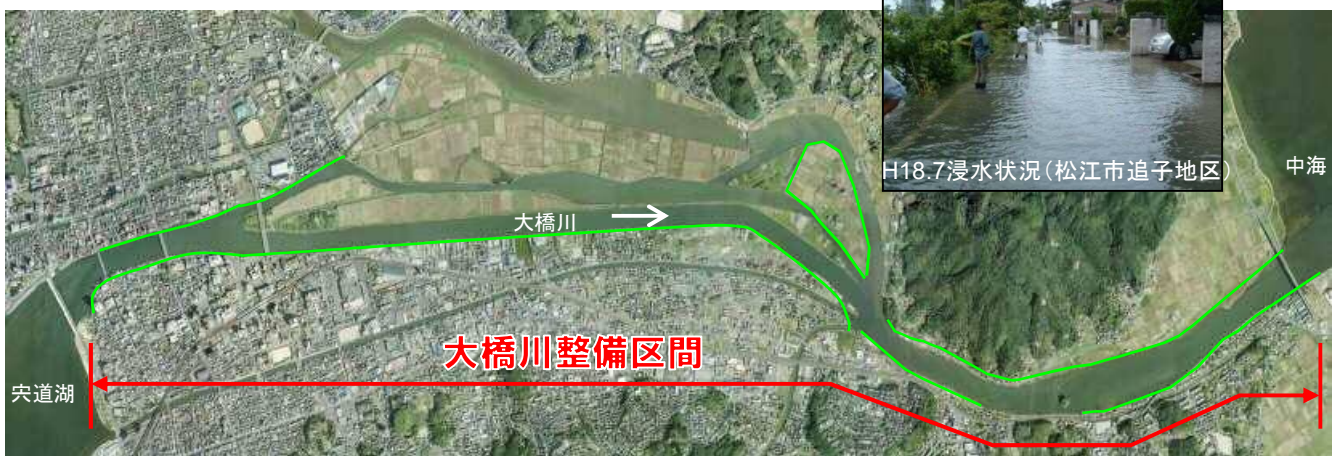
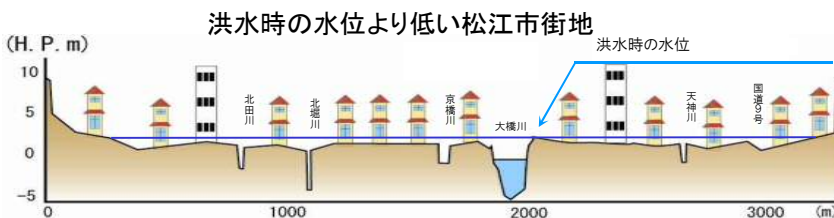
### 2. 事業箇所

島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



### 3. 令和3年度 予定事業内容

護岸整備等を実施します。



### 4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

**新規着手**

1. 事業の必要性及び概要

松江市では、水辺の公園整備や歩行者空間等の整備を行うことで、市街地の魅力を高め、歩きたくなるまちを目指すとしています。

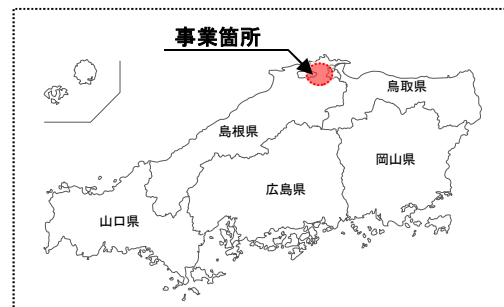
現状、宍道湖東岸及び大橋川のエリアにおいて安全に水辺で遊べる場がほとんどありません。

このため、地域の「かわまちづくり計画」と連携した河川整備事業を行うことにより、良好な水辺空間と賑わいの場を創出します。

2. 事業箇所

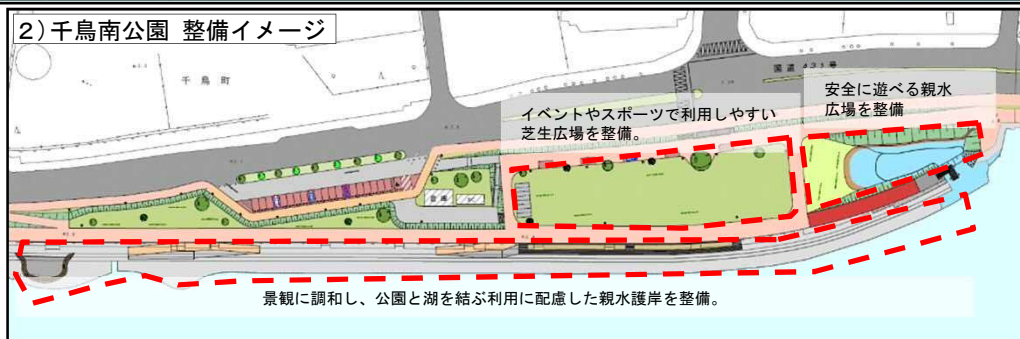
まつえし ちどりちょう

宍道湖：島根県松江市千鳥町地先



3. 令和3年度 予定事業内容

詳細設計を実施します。



4. 期待される整備効果

松江市のかわまちづくりと連携した整備を行うことにより、安全に利用できる水辺空間として背後地と一体となった地域の交流拠点となり、地域の活性化が図られます。

## ～緊急対策特定区間～

### 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

江の川下流においては、平成30年7月豪雨及び令和2年7月豪雨により、近年2度の広範囲にわたる浸水被害が発生しました。このため令和3年からの概ね10年間で河川整備を重点的に実施する緊急対策特定区間に設定することで家屋等の浸水被害防止を早期に実施するとともに、流域市町によるまちづくりや島根県が行う支川対策と連携し、流域全体の安全性向上を図ります。

### 2. 事業箇所

島根県江津市松川町八神地先～邑智郡美郷町都賀西地先



### 3. 令和3年度 予定事業内容

築堤等を実施します。



※整備内容は各地域の意向を踏まえ決定していきます。

### 4. 期待される整備効果

堤防整備や宅地嵩上げ等の河川整備を実施することで、令和2年7月豪雨規模の洪水に対して、溢水・越水による家屋等浸水被害の防止を図ります。

# 道 路 関 係 事 業



## 令和3年度の道路事業費(島根県)

[単位:百万円]

事業費	令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	対前年度比 R3/R2
改築	29,568	29,094	0.98
(うち山陰道)	29,467	28,917	0.98
交通安全事業	1,263	1,241	0.98
電線共同溝	570	270	0.47
合計	31,577	30,605	0.97

※上記予算の他に、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、交通事故重点対策事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費がある。

※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

※四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

# 【松江国道事務所事業】

## 令和3年度の道路事業費(松江国道事務所)

[単位:百万円]

事業費	令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	対前年度比 R3/R2
改 築	19,658	16,340	0.83
( うち 山 陰 道 )	19,557	16,163	0.83
出 雲 ・ 湖 陵 道 路	4,450	4,075	0.92
湖 陵 ・ 多 伎 道 路	4,249	2,005	0.47
大 田 ・ 静 間 道 路	5,441	5,486	1.01
静 間 ・ 仁 摩 道 路	5,417	4,597	0.85
三 刀 屋 拡 幅	101	177	1.75
交 通 安 全 事 業	663	530	0.80
電 線 共 同 溝	340	210	0.62
合 計	20,661	17,080	0.83

※上記予算の他に、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、交通事故重点対策事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費がある。

※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

※四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

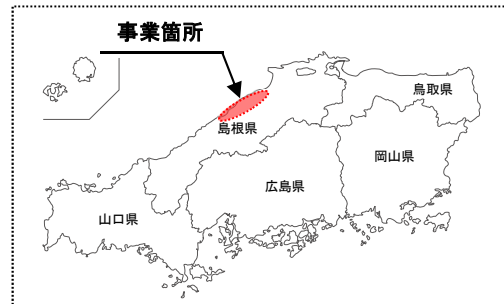
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害発生時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～島根県大田市仁摩町大國



3. 令和3年度 予定事業内容

令和5・6年度の開通に向けて、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を推進します。



写真③ 静間・仁摩道路 逢浜川橋(仮称)付近の工事状況



写真② 大田・静間道路 静間川橋(仮称)付近の工事の様子



写真① 出雲・湖陵道路 東神西第2高架橋(仮称)付近の工事の様子

4. 期待される整備効果

■災害発生時等のダブルネットワーク確保

平成30年7月豪雨の際には、山陽道や中国道の通行止めに伴い広域交通が山陰道を迂回路として使用し、山陰道が途切れている箇所では渋滞が発生しました。

山陰道の整備により高速道路のダブルネットワークが確保され、更なる代替機能強化が期待されます。



写真 出雲IC付近の国道9号状況(H30.7.8(日))

# 一般国道9号 中野町・姫原地区事故対策

なかのちょう ひめばら

道-9

事業費119百万円

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、出雲市中心部で沿線には商業施設や住宅等が立地し交通量が非常に多いものの、2車線道路のうえ信号交差点が連続していることから滞留した車両への追突事故が発生し危険な状況となっています。

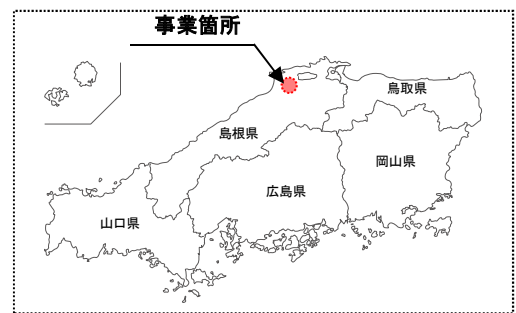
中野町・姫原地区事故対策は、安全・安心な道路空間の確保を図るために、付加車線の設置を行うものです。

### 2. 事業箇所

いずも なかのちょう ひめばら  
島根県出雲市中野町～姫原

### 3. 令和3年度 予定事業内容

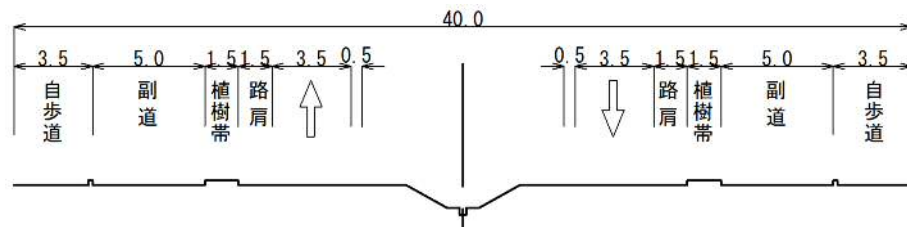
調査設計の推進及び工事に着手します。



写真① 滞留車両の状況

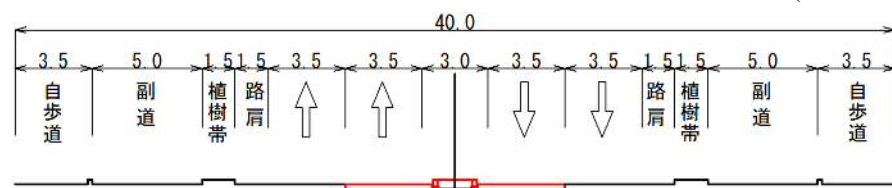
(単位:m)

#### 【現況断面】



(単位:m)

#### 【計画断面】



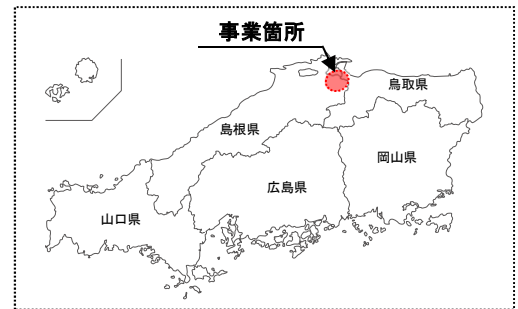
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

やすぎ  
安来電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

やすぎ やすぎちょう やすぎ はしま ちよう  
島根県安来市安来町～島根県安来市飯島町



3. 令和3年度 予定事業内容

電線共同溝の本体工事を推進します。

平面図

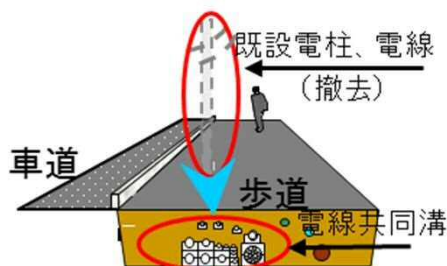


現況写真



4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

# 【浜田河川国道事務所事業】

## 令和3年度の道路事業費(浜田河川国道事務所)

[単位:百万円]

事業費	令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	対前年度比 R3/R2
改 築	9,910	12,754	1.29
(うち山陰道)	9,910	12,754	1.29
三隅・益田道路	7,617	9,844	1.29
福光・浅利道路	2,243	2,550	1.14
益田西道路	50	300	6.00
益田・田万川道路	—	60	—
交通安全事業	600	711	1.19
電線共同溝	230	60	0.26
合 計	10,740	13,525	1.26

※上記予算の他に、交通安全施設等整備事業費(Ⅱ種)、交通事故重点対策事業費(Ⅱ種)、道路維持管理費がある。

※上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

※四捨五入のため、合計が合わない場合がある。



# 山陰道 三隅・益田道路

事業費9,844百万円

道-7

## 1. 事業の必要性及び概要

山陰道 三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

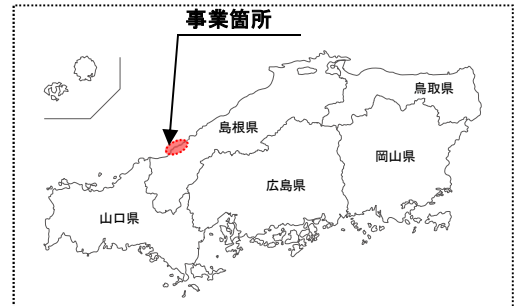
## 事業推進

## 2. 事業箇所

島根県浜田市三隅町～島根県益田市遠田町

## 3. 令和3年度 予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を推進します。



写真① 三保地区施工状況



写真② 木部地区施工状況

## 4. 期待される整備効果

### ■ 災害等による通行止め

○ 並行する国道9号では全面通行止め等の通行規制が年間平均3.7回発生しています。

○ 通行止めが発生した場合、周辺道路は狭幅員区間が多いため、大きな迂回を強いられることとなり、生活や物流活動に大きな支障をきたしています。

### 通行止め発生時の迂回路



写真①



平成21年7月 片側交互通行 (益田市木部町)

写真②



昭和58年7月水害(浜田市三隅町)

# 山陰道 益田・田万川道路

事業費100百万円  
(島根県分60百万円 山口県分40百万円)

道-8

## 1. 事業の必要性及び概要

山陰道 益田・田万川道路は島根県・山口県の県境に位置し、災害時等の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、物流の効率化を図ることを目的とした、延長7.1kmの自動車専用道路です。

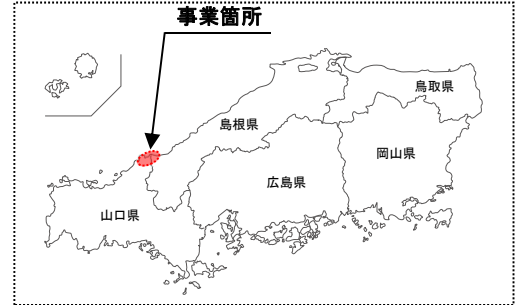
## 2. 事業箇所

山口県萩市下田万～ 島根県益田市戸田町

## 3. 令和3年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

## 新規着手



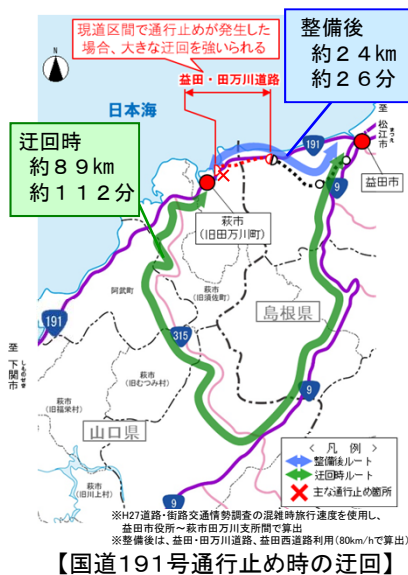
写真① 線形不良箇所・益田市飯浦町付近



写真② 九州方面から浜田港への木材の運搬状況・田万川トンネル付近

## 4. 期待される整備効果

- 国道191号は山口県萩市と島根県益田市を最短で結ぶが、平成25年7月豪雨災害時には二級河川田万川が氾濫し大きな迂回が発生。
  - 益田・田万川道路の整備により、災害等による交通障害や道路寸断時の広域迂回が解消されます。
- 【萩市田万川支所～益田市役所の国道191号通行止め時の所要時間】  
 現況 約112分(迂回時)  
 → 整備後 約26分 (約86分短縮)



写真③ H25年7月の冠水による通行止め・萩市下田万付近

# 港 灣 關 係 事 業

## 令和3年度の港湾事業費(境港湾・空港整備事務所)

[単位:百万円]

事業別	港名	令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	対前年度比 R3/R2
港湾	浜田港	1,328	350	0.26
	合計	1,328	350	0.26

① 浜田港防波堤(新北)整備事業

事業費250百万円

② 浜田港港湾施設の老朽化対策事業

事業費100百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

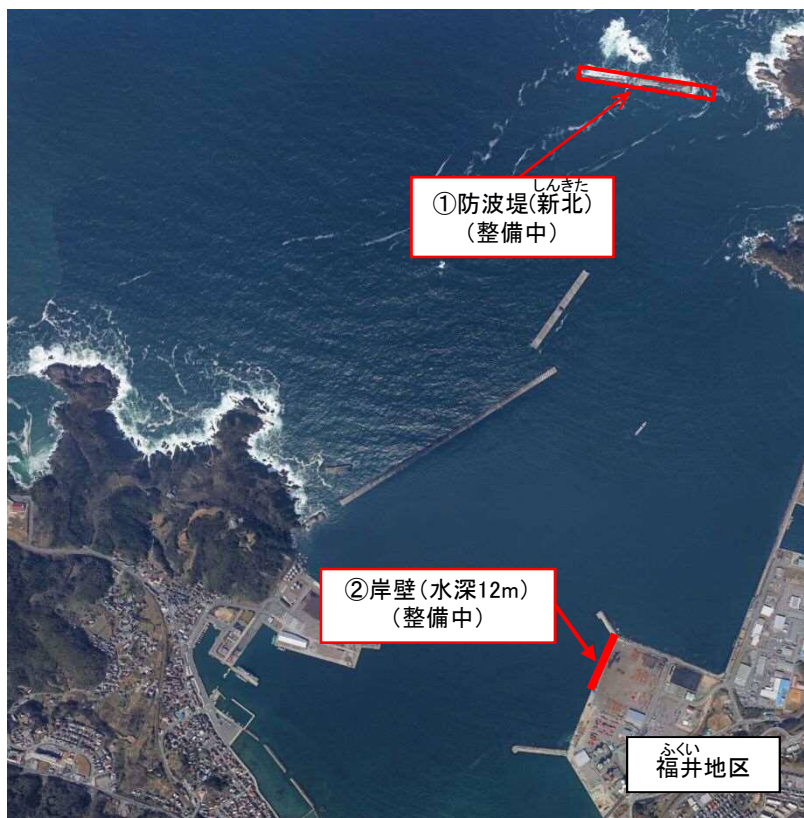
- ① 浜田港は、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。
- ② 多様な港湾利用に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

はまだ  
島根県浜田市

3. 令和3年度 予定事業内容

- ① 防波堤(新北)の基礎工事等を推進します。
- ② 岸壁(水深12m)の老朽化対策に資する調査設計等を推進します。



4. 期待される整備効果

- ① 本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。
- ② 本事業により、既設港湾施設の延命化及びライフサイクルコストの低減が図られます。